

YASKAWAの仲間たち

安川電機グループ各社のご紹介

今号より、当社グループ会社を連載形式で紹介いたします。今回は(株)ワイ・イー・データと安川情報システム(株)をご覧ください。

株式会社 ワイ・イー・データ

| | |
|-----|-------------------------------|
| 商号 | 株式会社 ワイ・イー・データ (YE DATA INC.) |
| 本社 | 埼玉県入間市大字新光182番地 〒358-0055 |
| 設立 | 1973年(昭和48年)9月21日 |
| 資本金 | 50億円(東証2部上場) |
| 従業員 | 185人(連結 2008年3月21日現在) |
| URL | http://www.yedata.co.jp/ |

(株)ワイ・イー・データは1974年国産第1号FDDの開発に始まるその伝統を、マルチメディア、マーキングシステム、データ復旧サービス、さらに新規事業フォトキオスク端末やガルバノスキャナシステムなど、各事業へ脈々と受け継ぎ、さらに情報関連事業での品質向上と情報セキュリティ関連ビジネスの拡大を目指して事業展開を遂げております。

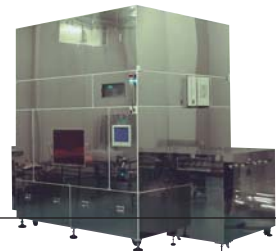
マルチメディア事業

マルチメディア事業では、これまでのFDDから事業転換をすすめ、現在はカードリーダ製品が主力となっています。この製品はデジカメに使用されるメモリーカードのパソコンへの読み取りに使われるマルチカードリーダのほか、フォトキオスクでデジカメのメモリーカードから直接写真をプリントするデジタルプリント受付端末に使用されるフォトキオスクカードリーダがあります。フォトキオスクカードリーダではマーケットシェアは約80%と独占的なポジションを確立しています。また、情報セキュリティ関連商品では、高速無線技術を使った新商品や暗号化技術を使った新しいハードディスクなど楽しい製品を市場に投入し、マーケットをリードしていく体制を整えています。



マーキングシステム事業

マーキングシステム事業では、ますます大形化する液晶パネルの生産に対応することが急務となっています。2008年度下期には第10世代と言われるパネル生産が開始されますが、この生産開始に向けて当社でも準備を進めています。当社のマーキングシステムの特徴は、ダイレクトレーザ方式による露光で、液晶基板の任意の位置に任意のコードを高速マーキングします。また、液晶パネル用周辺露光装置なども取り揃えており、多くのFPDやカラーフィルターメーカーに採用されています。



データ復旧事業

データ復旧事業は、この分野の最有力企業アメリカのクローラ・オントラック社と技術提携しており、HDDなどメディアのデータ復旧サービスを展開しています。最近、オントラック社のデータ復旧技術レベルの高さを物語る事例が発表されています。2003年に空中分解したスペースシャトルコロンビアのHDDからデータを取り出すことに成功したというニュースです。この成功により、コロンビアで行われた科学実験データを発表することができました。(2008年5月10日AP)

当社のデータ復旧事業はこのように業界最高のレベルの技術水準を維持しています。また、次の事業展開として、内部統制関連のソフトウェア商品の販売を強化していきます。これは、今年5月から内部統制制度が導入に対応して社内外の電子的コミュニケーションの監視が強化されており、これに対応したメール管理者向けにメールの検索を容易にするソフトウェアです。



新規事業

◆フォトキオスク端末
新規事業としては、当社の開発したカードリーダを使ったデジカメ・携帯写真プリンティング用フォトキオスク端末が全国のコンビニエンスストアやDPEショップ向けに本格的に立ち上がっています。最近のトピックスとしては、ローソン殿向けに納入し、全国8,000店舗への配置が完了しています。



◆ガルバノスキャナシステム
ガルバノスキャナシステムは、ミラーを高速、高精度に駆動させ、レーザを走査、位置決めするもので、当社製品の特徴はオールデジタル化を実現し、温度および湿度によるドリフトを低減し、高い繰返し位置決め精度でレーザを走査します。



当社は、最先端技術の追求と高度な品質管理体制の確立・改善を通じ、社員一人ひとりが「CS(お客様満足)」を究極の目標と定め、「特徴のある市場に、特徴のある製品を提供する」お客様の視点に立った当社ならではのサービスを推進、ご提供してまいります。

お問い合わせ先: 株式会社 ワイ・イー・データ 営業企画室 TEL: (04) 2932-9860 FAX: (04) 2932-9881

安川情報システム 株式会社

| | |
|-----|--|
| 商号 | 安川情報システム株式会社 (YASKAWA INFORMATION SYSTEMS Corporation) |
| 本社 | 福岡県北九州市八幡西区東王子町5番15号 〒806-0037 |
| 設立 | 1978年(昭和53年)2月1日 |
| 資本金 | 6億6千万円(東証2部上場) |
| 従業員 | 820人(連結 2008年3月21日現在) |
| URL | http://www.ysknet.co.jp/ |

安川情報システム(株)は、今年2月に創立30周年を迎えました。皆さまのご愛顧により創立30周年を迎えられましたことを感謝申し上げます。

情報システムを支えるソフトウェアやハードウェアの技術は、めまぐるしく進化を続けており、今日では、パソコンや携帯電話、それら端末をつなぐネットワークの普及等、我々の生活に情報システムは必要不可欠となっています。

これまでの30年間と同様に、これからも企業活動の現場や普段の生活における様々な技術的革新に呼応した商品・サービスの提供に努めてまいりますので、今後ともご愛顧賜りますようよろしくお願い申し上げます。

ビジネスソリューション事業

大規模なビジネスアプリケーションシステム構築から運用や保守等のサービスの提供まで、豊富な経験に基づくノウハウと確かな技術に裏打ちされたビジネスソリューションを提供します。

- 基幹系システムの受託開発
- 大規模ネットワークシステムの受託開発

組込ソリューション事業

先端のソフトウェア技術により、ユーザの高度な要求に正確に対応するだけでなく、組込み製品の様々な技術的革新をリードする最適な組込ソリューションを提供します。

- 精密機器・メカトロ機器の制御系ソフトウェアの開発
- 医療機器・情報家電向け通信系ソフトウェアの開発
- エンジニアリングシステムの受託開発

トータルソリューション事業

アプライアンス・セキュリティ・コミュニケーションウェアをキーワードに、ネットワーク社会で必要とされる製品を提供いたします。

- ネットワーク・コミュニケーション関連商品、NetSHAKERシリーズ(アプライアンスサーバ、セキュリティ製品、TV会議等)
- 固有技術に基づき開発された組込ボード等の汎用製品(Intesseシリーズ)
- 自治体・医療機関向けソリューション
- 各種情報サービス(iDCサービス、ASPサービス)

オリジナルブランド「Intesse」



組込コンポーネント事業では、物理的にネットワークを「つなぐ」媒体としての機能だけでなく、人と人のコミュニケーションを「つなぐ」機能を提供する製品群を「Intesse*(インテッセ)」というブランド名で統一し、認知度の向上を図り、市場での圧倒的なシェア獲得に向けて取り組んでいます。

* Inter (つなぐの意) と esse (そばにいるの意) を組み合わせた造語。

お問い合わせ先: 株式会社 安川情報システム 管理本部 総務部 TEL: 093 (622) 6120 FAX: 093 (622) 6121

Engineered IT Solution

◆ NetSHAKERブランドサイト

http://www.netshaker.com

インターネット・インターネット・セキュリティ関連製品として実績のあるNetSHAKERシリーズについてブランドサイトを開設しました。



NetSHAKERのブランド名は、ネットワーク同士を「つなぐ」という意味で命名されました。ブランドサイトではこの「つなぐ」を表現するとともに、「信頼性」「適合性」「独自性」「拡張性」などのコンセプトから成り立つ「ハードとソフトを一体化したサービス」としてのNetSHAKERをアピールしています。是非とも「Link@NetSHAKER Style」の世界をご体感ください。